



『桜の花に思いをよせて』

早いもので、四月を迎えました。このように思います。

時期になりますと、『桜』に関する話題を見たり聞いたりする機会が多くなってきました。みなさんは、3月27日が「さくらの日」なのをご存じてでしょうか。

『咲く(3×9)112』の語呂合わせと、七感することができます。花が咲かな十二候の一つ「桜始開(さくらはじめ)でも私たちの心をワクワクさせてひろく」にあたる時期であることから、桜が持つ特性なのかなと公益財団法人日本さくらの会が一九九思っています。

二年に定めています。以前は、小中学校の入学式の頃(四月上旬)が満開であつたように記憶していましたが、最近では、暖化の影響なのか、三月中旬に咲いて満開が春になると村に帰ってくることを信じており、桜が咲くと「田の神様が

帰ってきた」と考え、桜の木の周りに集まって「お祈り」や「厄除け」をした」とあります。江戸時代になったら、『時の将軍が、山や川沿いなどに桜の植樹を行い、庶民のお花見を奨励した』とあり、現在のスタイルにながっていったと考えられています。古くは梅の花でもあったようですが、時代とともに桜の花が主役に移り変わったようでした。

ここまで歴史を振り返りながら「桜」について述べてきましたが、こ佐々並にも新しい桜の名所となるために、このたび活性化センター前の斜面に、どうしんてやろう会と佐々並小学校の協力をいただき、20本の桜を植樹しました。これらの桜の成長にも思いをよせていただける桜のシーズンが終わっても、花とともに心豊かに過ごせる佐々並を目指していきたいと思っています。

入るよー

今月の新刊(佐々並図書室情報)

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

『アルフス席の母』

著:早見和真

本屋大賞2025/ミネート作品。高校野球を題材にした青春小説。とはいえ主人公はエリート高校球児の母(シングルマザー)。なんか新しい切り口。なんだかほっとする温かい物語だ。本屋大賞上位おうえそうな作品。

『眠れなくなるほど面白い図鑑 内臓脂肪の話』

栗原 毅 監修

シリーズ累計発行部数150万部突破!ダイエットでも健康でも超重要な「内臓脂肪」をテーマに、速攻で落とせる方法を医師が解説する図解シリーズ最新作!

★★★★★★★★★★★★★★★★

今月のわくわく号

1日・15日(火)

※ 活性化センター前 10:40~11:00

佐々並の今

(令和7年3月1日現在)

世帯数 259戸
男性 250人
女性 261人
合計 511人
(前月比 △1人)
65歳以上割合 59.5%

ぎょうじよてい

○4月8日(火) 各学校入学式
旭中学校 10時10分~
佐々並小学校 9時30分~

○4月13日(日) 10時~
ささなみさくらまつり
会場:活性化センターホール
内容:山口県警察音楽隊演奏会

○4月18日(金)
旭地域狂犬病予防注射

ふれあいグラウンドゴルフ大会

日時:5月10日(土)
9時00分~ 開会式
9時15分~ 競技開始
会場:旭山村広場(佐々並)
内容:2コース(計16ホール)
締め切り:4月23日(水)
※詳しくは公民館だよりと一緒に各戸配布されます、募集チラシをご覧ください。
問い合わせ・申し込みは、公民館(56-0008)まで

駐車場が新しく完成しました

かねてより工事を行っておりました道の駅あさひの駐車場が、このたび完成し、利用できるようになりました。駐車できるのは、道の駅の開店時間内のみとなりますので、ご注意ください。また、JRバスの通行及び駐停車に支障がないように、ご協力をお願いいたします。

「百姓のき・も・ち」



直接米づくりに携わるようになって、早十八年。まだまだ学ぶことばかりではありますが、まさかこんな日が来るなんて夢にも思っちょりませんでした。というのも、生産者・消費者ともに米の値段がこんなに上がるなんて。理由はいくつあるんでしょうが、米が足りないからなのでしょう。最近では、思わずスーパーなどで値段をチェックすることが増えました。

言うまでもなく、あと一か月もすれば、佐々並は田植えシーズン突入となるでしょう。今年も米づくりスタートです。米の価格が上がることはうれしいことですが、米づくりにかかる経費なども、物価高の影響を受け、軒並み高騰しているのです。もちろんやる以上は「儲け」を出さなければと思いますが、簡単なことではありません。自分なりに、経費節減大作戦は行っていますが、まだまだ研究不足のため、前途多難です。消費者さんは『政府備蓄米』に価格安定を期待されておられるでしょうが、私たち生産者も、今年の秋には、どうなっているのかまったく不透明な状況です。まあ、どうなるうとも、食べて「おいしかった」と言ってもらえる米を作りたいなあと思っています。そのためには、いろいろ勉強しなくてはなりませんので、佐々並の先生方、今年もご指導よろしく願います。